



活用が期待されるキャビン

A Q 国際交流村のキャビン使用料について外国人の5割引の特典を撤廃し、日本人と同額の使用料に改正しようとします。

キャビン使用料金 外国人5割引廃止

【議案第9号】 岩手山焼走り国際交流村条例の一部を改正する条例

Q 外国人の5割引運用は施設運営や経営で不具合の事例があつたので改正するのか。

A パスポートを確認し、使用料を半額にする。不具合はなかつたが、経営上で多少の収入減があつた。割引廃止によって増える財源は、外国人利用客の誘致活動やサービスの向上に努める。

市内保育園の待機児童数を伺う。

Q 現在15名である。内訳は、ほとんどが0歳児で、育休から職場復帰のために預けたい方々である。

A 老朽化が進む西根地区体育馆の現状と、今後の対策を伺う。



老朽化が進む西根地区体育馆

A 施工業者が調査・見積もりを行い、受注者を決定し、要望している。

Q 緊急流入路は、救急車両の出入りを想定している。この流入路の実現に向け設計し、要望している。

A 多方面で老朽箇所があり、修繕が可能かも含め検討していく。

A 田山パーキング緊急流入・退出路概略設計業務委託料94万1千円を減額した理由を伺う。

Q 消防の屯所解体設計業務委託料94万1千円を減額した理由を伺う。



ペットで飼われているミニ豚

Q 国の豚コレラ対策事業としての緊急支援補助金の詳細を伺う。

A 市が8分の1、生産者が8分の1を負担する事業であるが、農場周辺の防護柵や入り口の門扉などがその対象となっており、市内では既に2農場が導入している。

12月定例会

●会期 12月4日～12月13日(10日間)

会計年度任用職員に改める条例などを可決



12月定例会議案採決（議案第1号）

今回	
市長提出議案	36件
議員提出議案	2件
陳情	2件
報告	1件

【議案第20号】 令和元年度八幡平市一般会計補正予算(第4号)

6124万7千円 増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ6124万7千円を増額し、総額216億9412万8千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼除雪事業	7475万円
▼教育振興事業	4637万6千円
▼企業立地促進事業費補助金	1456万2千円

▼旧松尾総合支所解体工事請負費
7645万5千円（減額）
3694万1千円

▼保育等実施事業

▼田山パーキング緊急流入・退出路概略設計業務委託料94万1千円を減額した理由を伺う。

▼消防の屯所解体設計業務委託料94万1千円を減額した理由を伺う。

▼緊急流入路は、救急車両の出入りを想定している。この流入路の実現に向け設計し、要望している。

▼多方面で老朽箇所があり、修繕が可能かも含め検討していく。

▼現在フルタイムで働いている臨時職員は、パートタイムという勤務体系に変わり、勤務時間が少なくなる。時間単価は上がるが、月々の

この条例の対象になる市の臨時職員は、現在何名いるのか。
本年10月1日現在で、114名である。その他に、非常勤職員が39名となっている。
この条例制定で、現在の臨時職員の給与などがどのように変わるのか。
現在フルタイムで働いている臨時職員は、パートタイムという勤務時間が少なくなる。時間単価は上がるが、月々の

地方公務員法および地方自治法の一部を改正する法律が、令和2年4月1日に施行予定であることにより、会計年度任用職員の給与などに関する必要な事項を定めようとするものです。

臨時職員の勤務時間・給与単価などを定める条例

【議案第1号】 八幡平市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

給与は今より少なくなる。しかし、新たに期末手当が年間2・6ヶ月分支給されるので、年間でみると給与収入が、現在より増えることになる。
臨時職員の中には、看護師や保育士などもいる。勤務に支障を来すのではない。それらの臨時職員は、一般的の臨時職員とは区別しない。保育士などの確保がさらに難しくなると思われる。何らかの形で、増額なり改定が必要ではないか。
この条例制定は、保育園や学童クラブだけでなく、市が関わっているさまざまな方たちに関わるものと考えている。限られた財源の中で、来年度の予算編成を行っているので、新年度の予算審議で議論してもらいたい。

問 県道大更八幡平線と市道中田野駄森線の交差点は、たびたび事故が発生している。信号機の設置を望む声があるが、対策を伺う。

市長 平成28年度から「交差点注意」の路面標示により注意喚起を行っている。岩手警察署からは、事故の



きたぐち
北口 功 議員
(無会派)

問 子育て支援のためのキッズルームのような児童を遊ばせる施設はあるのか。

市長 平成28年度から「交

発生は減少傾向にあると聞いている。信号機の早期設置に向けて強く要望していく。

問 子育て支援のためのキッズルームのような児童を遊ばせる施設はあるのか。

また、今後このような施設を造る計画があるのか伺う。

市長 市内に2カ所あり、たからっこ広場（大更学童保育クラブ内）とカンガルー広場（あしろ子ども園内）がある。未就学児童と母親が気軽に集い、相互に交流するための場を提供し

で改善したい。

問 子育て施設の充実

市長 平成28年度から「交差点注意」の路面標示によ



市道中田野駄森線の交差点

県公安委員会に強く要望

市道交差点に信号機整備

電子カルテの導入によって、安代診療所の患者が市立病院を受診した場合、同じ薬なら諸検査なしで処方してもらえるのか。

問 電子カルテの導入によって、安代診療所の患者が市立病院を受診した場合、同じ薬なら諸検査なしで処

方してもらえるのか。

市長 西根病院のシステムと安代診療所のシステムが異なるため、電子カルテの統一・連携を検討している。

問 安代診療所と市立病院の共通診察券の交付時期は、いつ頃になるのか。

市長 共通診察券を交付する予定はない。

問 増税対策のプレミアム付き商品券

市長 住民税非課税者対策で実施中のプレミアム付き商品券の交付申請状況を伺う。

問 移住、定住対策

市長 一ターンで若者世帯が他県から移住して宅地および住宅を購入した場合、補助金を交付してはどうか。

問 安代診療所の患者が市立病院を受診した場合、同じ薬なら諸検査なしで処

方してもらえるのか。

問 9月にはマイナンバーカード取得者に対して5千円のポイント還元が行なわれるが、当市のカードの交付枚数と交付率を伺う。

問 ラグビー場の整備

市長 競技場は、ラグビー専用が6面、サッカーと兼用が3面ある。サッカー専用の計画はないが、必要に応じて検討していく。

問 救急医療体制整備のための田山パーキング緊急流入路の設置の進捗状況は。

問 実現に向け、ネクスコや消防署などと協議し、退出路として利用することも含め、要望書を提出した。

問 小中学校への加配

市長 実現に向け、ネクスコや消防署などと協議し、退出路として利用することも含め、要望書を提出した。

問 田山小学校は完全複式学級のため、教職員の数が少ない。その対策として、支援員の配置を要望しているが。

問 安代中学校における、教職員の事務的負担軽減のためのサポートスタッフの配置について伺う。

教育長 事務的負担の軽減のため事務内容を精査し、スリム化することや、県へのサポート事業への働きかけをしていく。

問 来年4月より会計年度任用職員が導入されるが、教育現場への影響を伺う。

教育長 支援員の勤務時間が増える。より細やかな支援になると認識している。

問 教育長 県のすこやかサポート事業への働きかけや、市の加配事業によりサポートを検討していく。

問 安比エリアSIC

教育長 事務的負担の軽減のため事務内容を精査し、スリム化することや、県へのサポート事業への働きかけをしていく。

問 来年4月より会計年度任用職員が導入されるが、教育現場への影響を伺う。

市長 観光や農業、災害における緊急性および住民の利便性の視点からも必要性を取りまとめ、国土交通省、ネクスコ、県警などと引き続き協議していく。



せき
関 治人 議員
(八起会)



現在の田山パーキングエリア

実現に向け要望書を提出

田山緊急流入路設置要望

問 救急医療体制整備のための田山パーキング緊急流入路の設置の進捗状況は。

問 田山小学校は完全複式学級のため、教職員の数が少ない。その対策として、支援員の配置を要望しているが。

問 安代中学校における、教職員の事務的負担軽減のためのサポートスタッフの配置について伺う。

問 安比エリアSIC

教育長 事務的負担の軽減のため事務内容を精査し、スリム化することや、県へのサポート事業への働きかけをしていく。

問 教育長 県のすこやかサポート事業への働きかけや、市の加配事業によりサポートを検討していく。

問 安比エリアへのスマート化を検討していく。

問 来年4月より会計年度任用職員が導入されるが、教育現場への影響を伺う。

問 観光や農業、災害における緊急性および住民の利便性の視点からも必要性を取りまとめ、国土交通省、ネクスコ、県警などと引き続き協議していく。

問 田山緊急流入路設置要望書を提出することも含め、要望書を提出した。

問 小中学校への加配

市長 実現に向け、ネクス

コや消防署などと協議し、退出路として利用することも含め、要望書を提出した。

問 長時間労働を悪化させかねない教員変形労働時間制適用の影響と対策を伺う。

教育長 市内の小中学校の働き方改革は教職員の健康を第1に、教育の質の向上を進めていく必要がある。問 報告業務などを減らす改善も含めた考え方は。

教育指導課長 国や県からの調査などにはなるべく教育委員会が答えることで学校の負担軽減に努めている。問 教育委員会の指導のもと、学校の中での徹底した議論と学校の自主性の尊重が本来の在り方と考えるが、学校運営協議会で



くまざわ
熊澤 博 議員
(自由クラブ)

働き方改革は健康第1



コミュニティスクール西根一中

問 輸出でのブランド化優位販売の見込みを伺う。

市長 八幡平市とルワンダからオランダへ長期継続的に出荷し、ブランド化を推進していく。

問 東京オリンピックや各市場などへのPR活動を行う考えはない。

市長 ルワンダ選手団による安代りんどうを用いた入場行進を検討中。これ以外にも積極的に安代りんどうをPRする所存である。

問 安代りんどう工房「潤」への支援状況を伺う。

市長 目的に応じて、県と市の事業を積極的に活用し

問 支柱パイプの高騰への支援については。

市長 農業振興対策事業で支援しているが、関係機関と連携し所得向上に努める。

問 不動の滝桜松神社通信環境の整備を

農業従事者の確保

問 定年退職後に、市内で

市長 地方自治体の財源確保のため憲法に明記するよう要望している。令和3年3月の過疎法改正に当たり、地方自治を支えてきた法律の継続に向け頑張りたい。

問 合併した自治体ほど人口減少が激しい。行政域をさらに広げる圏域行政に、



かつまた やすまさ
勝又安正 議員
(八起会)

各機関と連携検討を継続 八幡平市のりんどう振興



輸出用の安代りんどう

問 将来、「道の駅にしね」を災害時における防災拠点として活用できないか。

市長 防災機能の整備が難しく、指定は考えていない。

問 河川監視カメラの情報をお防災行政無線で、流域住民に周知できないか。

市長 放送件数が多くなり

副市長 土砂の堆積で河床が高くなり氾濫しやすい。掘削などの改修ができるないか伺う。

市長 国、県も堰堤を上げるより、河床を下げる越流を防ぐ対策を考えている。

教育長 小学校1人当たり1ヵ月約25時間、中学校は

問 勤き方改革に周知し、校長面談の内容と対応策をどのように教職員に周知し、反映しているか伺う。

教育長 職員会議などで共の実態について伺う。

問 勤き方改革に周知し、校長面談の内容と対応策をどのように教職員に周知し、反映しているか伺う。

教育長 職員会議などで共の実態について伺う。



いのうえたつお
井上辰男 議員
(八起会)

向きや音量の調整で対応 防災行政無線のトラブル



安比川五日市橋河川情報システム

問 校内会議が遅くまで行われていると聞くが。

教育指導課長 全体会議で、勤務時間を超えて継続されることはほとんどない。事務時間は要點を絞ったスケジューリングで、終了时刻を意識して進めている。

の業務の精選によるスリム化と焦点化を期待している。

10%で歳出超過

問 消費税が10%に引き上げられ市財政への影響が懸念される。交付税や消費税の振り分け分を増額してもう運動が必要ではないか。

市長 地方自治法による3月の過疎法改正に当たり、地方自治を支えてきた法律の継続に向け頑張りたい。

問 合併した自治体ほど人口減少が激しい。行政域を

市長 地方は警戒感をあらわにしている。自治体本来の役割を阻害するものと考えるが。

市長 圏域行政について、2年前の全国市長会で総省の説明に猛烈な反対の意見が噴出した。次の合併につながる広域連携で、警戒心を持つて対応している。

議会の動き

(11月1日～1月28日)

11月

- ▶ 5日 産業建設常任委員会所管事務調査（～7日）、議会運営委員会、総務常任委員会
- ▶ 11日 議会広聴広報常任委員会、令和元年度岩手県市議会議員研修会
- ▶ 12日 市政調査会役員会、令和元年第2回臨時会、議員全員協議会、総務常任委員会、議会広聴広報常任委員会
- ▶ 17日 令和元年度六市議会議員協議会研修会
- ▶ 19日 令和元年11月岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会、令和元年盛岡地区広域消防組合議会11月定例会
- ▶ 25日 令和元年度八幡平市議会報告会「議員と語る会」（～26日）
- ▶ 27日 議会運営委員会
- ▶ 29日 岩手町議会広報委員会・八幡平市議会広聴広報常任委員会「議会広報合同研修会」

12月

- ▶ 4日 議会運営委員会、令和元年第4回定例会（～13日）、議員全員協議会、議会広聴広報常任委員会
- ▶ 6日 総務常任委員会
- ▶ 9日 教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
- ▶ 11日 議会運営委員会、総務常任委員会
- ▶ 13日 委員会視察研修報告会、議会改革推進会議議員研修会
- ▶ 16日 議会運営委員会、総務常任委員会
- ▶ 25日 議会広聴広報常任委員会

1月

- ▶ 15日 議会改革推進会議タブレット部会視察研修会
- ▶ 16日 議会広聴広報常任委員会
- ▶ 20日 産業建設常任委員会協議会
- ▶ 21日 松西会・自由クラブ・高橋悦郎・工藤直道・会派議員研修（～24日）
- ▶ 27日 議会広聴広報常任委員会、委員長会議、総務常任委員会
- ▶ 28日 盛岡地区広域消防組合視察研修（～30日）

問 厚労省が今年9月に、全国424の公立病院の再編統合や病床縮小を検討すべきと、病院名を発表した。この突然の発表に地方から大きな反発があるが、見解を伺う。

副市長 西根病院は、その対象から外された。理由は、

問 在宅復帰に向けた患者を受け入れる地域包括ケア病床を31床認可されていたからだ。一般病床だけなら統廃合の対象病院になっていたかもしない。新病院へも引き継ぎ、60床を維持していく。

問 地域包括ケア病床の診

問 日数について伺う。

西根病院事務局長 入院日数は、最大60日となっています。それを超えると、診療報酬が5分の1になってしまいます。また、診療報酬は一般病床の場合1159点に治療費の点数が加算される

問 新病院の開業に合わせた周辺の道路整備について伺う。

建設課長 大更駅東線については、当面赤森線まで直線で山子沢線に接続する計画になっている。松子線については、JR松子踏切の改良を含めて、旧国道282号から西根バイパスまで拡幅工事を計画している。



たかはしこう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

西根病院の病床数維持



大更駅自由通路からの新市立病院

問 学校給食費への助成の意義は、大きく2つある。一つは、憲法第26条②では「すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負つ。義務教育は、これを無償とする」と規定しており、こ

の趣旨を尊重することである。この条文を素直に受け止めれば、まず国民の教育を受ける権利を保障したものであり、その具体的手段の一つとして義務教育を規定する。そして国民に義務を強制するので、その経済的負担を軽減すると規定し

教育長 本来であれば国が掲げる教育無償化の一環として、国策による学校給食のさらなる充実のためである。

問 先に文科省は、学校給食費の無償化が望まれる。食費の無償化実施への主な課題として、住民の理解、支援などで効果的な施策を総合的に検討していく。

教育長 調査結果からは、体が、無償化の流れを無視できないとする証左である。能な予算の確保、食材費の高騰への対応などが挙げられている。



まい た さ だ お
米田定男 議員
(日本共産党)

国策でこそ一律無償化



学校給食センターの調理作業現場

たものといえる。意義の第2は、最も重要な政治課題の一つである、少子化対策

教育長 これまで実現可能な効果的な施策を総合的にしてくために、実現可能で効果的な施策を総合的に検討していく。

教育長 調査結果からは、能な予算の確保、食材費の高騰への対応などが挙げられている。